

2024 年 JPAF 強化指定選手選考基準および規定

令和 5 年 8 月 1 8 日

(一社) 日本身体障害者アーチェリー連盟 (以下「本連盟」という) は、2024 年 JPAF 強化指定選手の選考基準について以下のように定める。

1, 基本方針

・ A 強化指定選手

常に日本を代表する選手としての意識を持ち、パラリンピックに出場できる実力があり、メダルを獲得出来る可能性がある者で且つ、パラアーチェリーの発展に寄与出来る者。

・ B 強化指定選手

国内で常にトップクラスで勝ち続け、一般選手の目標とされる選手となり国際大会で勝てる技術を身につける意思がある者。

2、2024 年 JPAF 種目別強化指定選手の条件

以下全てを満たす者を、2024 年 JPAF 強化指定選手とする。

- 1) 国内クラス分けにおいて、'Confirmed'もしくは'Review'と判定されている者。
- 2) 誓約書および強化選手等行動規範の内容を厳守できる者
- 3) 2023 年 12 月に本連盟の指定する形式の健康診断を受検し、世界アーチェリー連盟等が主催する国際大会 (以下、国際大会) に参加する上で健康上の問題が無いとの医師の判断を受けた者
- 4) アンチ・ドーピングを理解し、対応ができている者
- 5) 下記 3 および 4 に定める選考基準に基づき強化指定選手候補となり、本連盟強化・普及委員会、選手等選考委員会、理事会の承認を得た者

3、2024 年 JPAF 種目別 A 強化指定選手選考基準

- 1) パリ 2024 パラリンピック競技大会の出場枠が獲得できる大会において、日本の出場枠を獲得した選手は、2024 年 JPAF 種目別 A 強化指定選手 (以下、A 強化) 候補とする。
- 2) 本連盟主催下記 2 大会における 72 射 2 回合計得点の各カテゴリー上位最大 3 名を、A 強化候補とする。
ただし、A 強化候補は 1) 2) あわせて 3 名までとする。

- ①JPAF 杯パラアーチェリートーナメント大会（以下、JPAF 杯）Qualification Round 72 射
- ②全国身体障害者アーチェリー選手権大会（以下、フェニックス杯）72 射

ただし、JPAF 杯 Qualification Round またはフェニックス杯のいずれかにおいて、以下に定める A 強化基準点を 1 回以上クリアした者に限る。

基準点をクリアした者が 3 名に満たないカテゴリーでも、基準点をクリアした者のみを A 強化候補とする。

なお、この 2 大会において自分の判定されているクラス分けで承認されている以外の補助用具を使用して出場した場合は、以下の基準記録をクリアした場合でも、2024 年 JPAF 種目別強化指定選手の選考対象には含めないものとする。

◆A 強化基準点（72 射）

- 男子 W1 オープン： 635 点
- 女子 W1 オープン： 590 点
- リカーブ男子オープン： 610 点
- リカーブ女子オープン： 585 点
- コンパウンド男子オープン： 675 点
- コンパウンド女子オープン： 670 点

- 3) 上記 2 大会の合計点数が同点の場合は、「JPAF 杯 Qualification Round における順位」がより上位の者を選考することとする。
- 4) 2) に示す基準点をクリアする選手がいなかったカテゴリーでは、2 大会の合計得点に関わらず、候補選手は選考しない。
- 5) 災害、暴動、関係政府および機関の規制などの影響により JPAF 杯、フェニックス杯が開催されなかった場合の選考基準は、別途定める。

4、2024 年 JPAF 種目別 B 強化指定選手選考基準

- 1) 本連盟主催下記 2 大会における 72 射について、2024 年 JPAF 種目別 B 強化指定選手（以下、B 強化）基準点を 1 回以上クリアした者を、B 強化候補とする。各カテゴリー 2 名まで。

ただし、A 強化候補の基準を満たしている者は除くものとする。

- ①JPAF 杯パラアーチェリートーナメント大会（以下、JPAF 杯）Qualification Round 72 射
- ②全国身体障害者アーチェリー選手権大会（以下、フェニックス杯）72 射

なお、この 2 大会において自分の判定されているクラス分けで承認されている以外の補

助用具を使用して出場した場合は、以下の基準記録をクリアした場合でも、2024 年 JPAF 強化指定選手の選考対象には含めないものとする。

◆B 強化基準点 (72 射)

男子 W1 オープン： 620 点

女子 W1 オープン： 575 点

リカーブ男子オープン： 580 点

リカーブ女子オープン： 565 点

コンパウンド男子オープン： 665 点

コンパウンド女子オープン： 655 点

2) 上記 2 大会の合計点数が同点の場合は、「JPAF 杯 Qualification Round における順位」がより上位の者を選考することとする。

3) 災害、暴動、関係政府および機関の規制などの影響により JPAF 杯、フェニックス杯が開催されなかった場合の選考基準は、別途定める。

5、強化対象大会・強化合宿等について

(1) 強化指定選手について

国際大会は A 強化と B 強化が出場できるものとし、A 強化の各カテゴリーの人数が出場枠に満たない場合 B 強化を派遣する。その場合の優先順位は、「第九回 JPAF 杯 Qualification Round における順位」がより上位の者とする。

ただし、パリ 2024 パラリンピック競技大会の出場枠が獲得できる大会については A 強化のみ出場できる。

強化合宿は A 強化および B 強化を参加させる。ただし、強化合宿の目的により、A 強化のみ又は B 強化のみを対象とした強化合宿を実施する場合がある。

(2) 強化対象大会

A 強化および B 強化は以下の①～③の大会には必ず参加し、かつ、④～⑦の試合の中から 1 試合以上必ず参加すること。

なお、参加必須の大会をやむを得ない理由で欠場する場合には、医師の診断書または所属長からの「欠席願い」等を提出すること。その内容を、本連盟強化・普及委員会にて検討し判断する。その後、理事会へ報告するものとする。

◆必ず参加しなければならない大会

- ①JPAF 杯パラアーチェリートーナメント大会（JPAF 杯）
- ②全国身体障害者アーチェリー選手権大会（フェニックス大会）
- ③2024 年の事業計画にある国際大会

◆ 1 試合以上参加しなければならない大会

- ④関東甲信越身体障害者アーチェリー選手権大会（又は、七沢杯、埼玉交流大会）
 - ⑤近畿・東海身体障害者アーチェリー大会（又は、のじぎく杯）
 - ⑥中・四国身体障害者アーチェリー競技大会
 - ⑦九州身体障害者アーチェリー大会（又は、火の国杯）
- （ただし、上位大会が同日程の開催で、上位大会に参加する場合には、同日程の大会へ参加実績と同等とみなす）

（3）強化合宿

強化指定選手は、本連盟が指定する強化合宿に全日程参加すること。

なお、やむを得ない理由で欠席する場合には、医師の診断書または所属長からの「欠席願い」等を提出すること。その内容を、本連盟強化・普及委員会にて検討し判断する。

（4）強化合宿および国際大会での選手負担金

- ◇ 国際大会・・・自己負担とする。ただし、本連盟より一部を助成する場合がある。
- ◇ 2024 年強化合宿・・・A 強化は本連盟負担とし、B 強化は自己負担とする。ただし、本連盟が一部負担する場合もある。（旅費を支給する）

（5）その他

- ・本連盟が指定する活動・行事（練習、ミーティング、記者会見、壮行会等）には必ず参加すること。ただし、監督がやむを得ない事情によるものと認め、監督が理事会に報告を行った場合には、その限りではない。
- ・「JPAF 強化指定選手等及び日本代表選手行動規範」を遵守すること。
- ・本連盟が指定した国際大会・強化合宿では、本連盟が指定した競技ユニフォームを着用すること。
- ・本連盟から依頼したメディア対応は、本連盟が指定した競技ユニフォームを着用すること。

6. 強化指定選手の指定解除について

下記ア)～カ) に該当する項目がある場合、本連盟の強化・普及委員会、選手等選考委員会および理事会の決議を経て、強化指定選手の指定を解除する場合がある。ただし、カ) については、選手等選考委員会および理事会での決議は不要とする。

- ア) 1の1)～4)に該当しない項目が生じた場合
- イ) 本連盟の定める定款・行動規範その他諸規程違反を犯した場合
- ウ) 強化の方針・指示に従わない等、チーム行動に不適格と見なされる場合
- エ) 強化指定選手として不適切な言動を行った場合
- オ) 強化指定選手としての活動が相当期間遂行できない事情が発生した場合
- カ) 強化指定選手から指定解除の申し出があった場合

一般社団法人日本身体障害者アーチェリー連盟

備考1

JPAF杯は2023年9月10日、フェニックス杯は2023年11月5日開催予定である。